



ら び っ く La·BOOK

5月号
No.35

豊科図書館の特集コーナー

手口いろいろ

きっとあなたもダメされる!?

「会社の金で株に手を出して失敗 横領で訴えられる 助けて!」「誰にも言わないで 不倫相手を妊娠させた 示談金を何とかして!」「振り込み詐欺犯人を捕まえた。犯人の持ち物から名簿が出て来てあなたの名前も載っていた。キャッシュカードを偽造されているかもしれない」など。実際に、こんな電話がかかってきたら、あなたはそれを振り込み詐欺だと見破れますか?

犯人は複数で、劇団のようにそれぞれ刑事役、弁護士役などの役柄を分担し、あの手この手



でだましにきます。

「私は大丈夫!」と書いていても、実際にこんな電話がかかってきたら、誰だって動揺してしまいます。犯人は、この心の動揺につけ込んできます。日頃から手口を理解し、心の準備をしておきましょう。そんなあなたに、役立つ本を用意してみました。



情報機器が発達した現代、ささいな疑問やノウハウはインターネットで簡単に調べることができる。
しかし、図書館には、人の意識の底で眠っている「大切な何か」を探しあて、揺り起こしてくれる、豊かな時が待っている。



堀金図書館

奮闘!? 調べもの日記(レファレンス)

なぜ「堀金」という名前に

なったのか



堀金という名前が古文書に出たのは、室町時代末期(約470年前)の諏訪春秋の宮造営帳に「矢原の荘内

田多井郷2貫2百文、堀金郷1貫4百文」と出てくることに始まる。この時分には、すでに堀金堰が掘られて田畑が開墾され、堀金郷といわれる集落ができていたことになる。

では、なぜ「堀金」という名前になったのか?一説(郷土史家:故一志茂樹先生の説)を紹介してみたい。掘り(開墾)が(の)ね(根っこ)すなわち、『山の根っこ(麓)を開墾した土地』となる。なお、全国には「ほりがね」という地名は、新潟県・山形県・埼玉県・埼玉県の三か所にあるという。

もう一説は、「井を掘るという開発に関係した地名」のようだと村誌に述べられている。ともあれ、扇状地地形を利用した先人たちの開拓の足跡を感じることのできる、この土地にふさわしい名前だと思う。

<関係資料>

- 教育資料シリーズ第一集 『郷土堀金』 堀金村教育委員会 1962
- 『アルプスの里「堀金」その歴史と文化』 宮下一男著 1986
- 『堀金村誌 上巻』 堀金村誌編纂委員会 1991

私と図書館

利用者 田川 圭子さん

図書館を散歩するのが好きだ。ページを繰る音や遠慮がちに咳払い、ひそやかな話し声の他に余計な音はなく、騒音とは無縁の空間があるからだ。そこに佇む書架は、本を慈しむ手でたゆみなく整えられ、真新しい背表紙と年月を重ねた背表紙が違和感なく隣り合う。その調和の中を静かにゆつくりと巡る。

知らない作家、懐かしい作家に後ろ髪を引かれつつ、今の自分を待っている本を探すのは至福の時である。いつか読もうと思っていた本をみつけたが、隣の一冊に心惹かれ、それが思いがけない扉を開くこともある。

情報機器が発達した現代、ささいな疑問やノウハウはインターネットで簡単に調べることができる。

しかし、図書館には、人の意識の底で眠っている「大切な何か」を探しあて、揺り起こしてくれる、豊かな時が待っている。

4月貸出ランキング

一般書

- 1 悲嘆の門 下/宮部みゆき
- 2 悲嘆の門 上/宮部みゆき
- 3 明日の子供たち/有川 浩
- 〃 銀翼のイカロス/池井戸潤
- 〃 春雷/葉室 麟
- 〃 精鋭/今野 敏
- 〃 千春の婚礼/平岩弓枝
- 〃 夜明けの街で/東野圭吾
- 9 虚ろな十字架/東野圭吾
- 〃 億男/川村元気
- 〃 神様のカルテ 3/夏川草介
- 〃 キャロリング/有川 浩

児童書

- 1 かいけつゾロリの大金もち/原ゆたか
- 〃 バムとケロのにちようび/島田ゆか
- 3 バムとケロのさむいあさ/島田ゆか
- 4 かいけつゾロリのテレビゲームききいばつ/原ゆたか
- 〃 バムとケロのそらのたび/島田ゆか
- 6 うちにかえたガラゴ/島田ゆか
- 〃 おつきさまこんばんは/林 明子
- 〃 かいけつゾロリなそのスパイとチョコレート/原ゆたか
- 〃 バムとケロのおかいもの/島田ゆか

AV資料

- 1 アバター/ジェームズ・キャメロン監督
- 〃 借りぐらしのアリエッティ/米林宏昌監督
- 〃 たそがれ清兵衛/山田洋次監督
- 〃 ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団/テイビット・イエーツ監督
- 〃 魔女の宅急便/角野栄子原作

あなたの知識と感動をためる

「読書通帳」を配布しています!



安曇野市図書館では、子どもから大人まで読書に親しみ、たくさんの本を読んでもらおうと「読書通帳」を配布しています。

この通帳は、お金ではなく、読書の記録を貯めるものです。この通帳にたくさんの知識や感動を貯めて、心豊かに過ごしましょう。



編集・発行・お問い合わせ



- | | |
|-------|----------|
| 中央図書館 | ☎84-0111 |
| 豊科図書館 | ☎71-4022 |
| 三郷図書館 | ☎76-3078 |
| 堀金図書館 | ☎72-5796 |
| 明科図書館 | ☎62-1122 |

図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)
<http://www.city.azumino.nagano.jp/tosho/index.htm>

三郷図書館から

本のソムリエ(職員)おすすめ本

一般書

『なぜふつうに食べられないのか 拒食と過食の文化人類学』

磯野真穂/春秋社

表紙

冒頭から、女性たちの語りに引き込まれてしまう。食べられなくなったきっかけは、太っていると揶揄されたこと、いじめの中心人物が痩せていてかわかったこと、友人関係、異性問題、家族間の確執など。痩せたことで、周りの見る目が変わったり、異性から告白されたり、ストレスが解消されたりすると、ますます拒食・過食に陥っていった。ふつうとは何か。私たちが食べるわけとは? 4年間 111 時間に及んだ 6 名の女性へのインタビュー調査に基づき、食の本質を探った一冊。著者は、安曇野市出身。

児童書

『12にんのいちにち』

杉田比呂美/あすなろ書房

表紙

町で暮らす 12 人は、どんな 1 日を過ごしているのかな? 朝 8 時、わんぱく小学生のヘモは学校へ、テレビ記者のハーピーは新聞のチェック、フワットさんのクリームパンが焼き上がり、フリーダさんは花に水くれ、小説家のカフカフはこれからお風呂に入ります。2 時間ごとの町の様子と 12 人それぞれの生活が描かれています。ページを行ったり戻ったりしながら楽しんでください!! 第 20 回日本絵本賞受賞作品。

※編集後記※
 メーカーインにキタアカリ、そしてインカのみぎめは、すでに植付け、松本一本ネギの苗は、やっと探して植えた。
 今年の春は、なにか早い気がする。これから、トマトにキュウリ、ナス、オクラ、カボチャ、ズッキーナ、モロコシなど、育て方の本を読みながらの、我が家の家庭菜園です。

